

～あの“DJポリス”も学んだスキルとは～
令和6年度 虐待にならないスピーチロック回避研修
開 催 要 綱（詳細）

1 趣 旨 「ちょっと待ってください」や「後にしてください」など利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」を職員が使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学ぶことにより、虐待の防止、福祉サービスの向上につなげることを目的に開催します。

スピーチロックの基本から起きやすい現場と状況、原因分析等について、施設や事業所内で実施する取り組み方も含め講義と個人ワークにより学びます。

2 主 催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

3 対 象 者 福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員

4 期日・会場・定員 **※今後の状況によっては、延期又は中止となることがあります。**

受講コース	期 日	会 場	定 員
会場受講	10月18日（金） 9：55～15：30	大垣市情報工房 5階 スイंकホール （大垣市小野4-35-10）	50名
Zoom受講	10月25日（金） 9：55～15：30	完全オンライン （福祉・農業会館 / 事務局のみ）	70名

5 プログラム ※当日の進行状況により内容を一部変更する場合があります

時 間	内 容
9:30～ 9:55	受付
9:55～10:00	開会・オリエンテーション
10:00～12:00	<職場環境とスピーチロックの関係性> ・高齢者虐待と児童虐待のデータから考える ・スピーチロックとは何か？ ・スピーチロック概要と背景 ♡言葉の洗い出しワーク（状況カードの記入） ※放送禁止用語紹介 ・スピーチロックの言葉 ・虐待になり得る言葉
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～13:40	<原因分析> ・スピーチロック対処ポイントと言葉の言い換え ・真の原因はヒューマンエラー ・ヒューマンエラーの種類 ・起こり得る4つの要因 自己チェックシート ・スピーチロック防止 4つの視点 ・エラープループ
13:40～15:20	<スピーチロック防止対策> ・表現方法を習得（言語表現と非言語表現） ・共感を得る言葉の使い方（言い換え、置き換え、選択の方法） ・回避をするためには未然防止 ・施設や事業所内で実施する取り組み方
15:20～15:30	質疑応答
15:30	閉会

※講師は、会場受講コースでは会場で講義を行う予定です。

※一部演習については、会場受講は1グループ6人でグループワークを、Zoom受講はブレイクアウトルームを使用してグループワークを行います。

6 講師 大野 晴己（おおの はるみ）氏 株式会社はあもにい 代表取締役

株式会社はあもにい創業 33 年目。豊橋創造大学 客員教授、採用育成サポート協議会 会長。

静岡大学大学院 工学研究科（技術経営）修了。パフォーマンス心理士。

SBS 静岡放送 報道制作部を退社後、起業する。その後、2000 年に愛知県のコミュニティ FM 局を開局準備から株主・取締役を 16 年兼任する。2017 年には採用育成サポート協同組合を設立。官公庁、企業から「ヒューマンエラー」「クレーム」など研修・講演会を年間 500 回以上の実績。放送禁止用語の策定や警察の雑踏警備「DJ ポリス」の研修をしたことがきっかけで、全国から、「スピーチロック防止研修」「虐待防止研修」の依頼を受ける。

著書：「そのミス 9 割がヒューマンエラー」

7 受講料 1 人につき 6,000 円（税込）

（本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。）

8 申込方法 岐阜県社協研修 WINC システムより必要事項を入力し、8月15日(木)～9月14日(土)

までにお申し込み下さい。なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記あて FAX ください。受講の可否については、申込み締め切り後に通知します。

研修日の 2 週間前になっても案内がお手元に届いていない場合は、当センターまでお問い合わせ下さい。

岐阜県社協研修 WINC システム <https://gifu.fukushijinzei.jp/trainingManagement/entry/>

9 昼食 本会からの幹旋はありませんので、各自で準備ください。なお、会場内での飲食は可能です。

10 留意事項 (1) この研修は「岐阜県介護職員資質向上支援事業実施要綱」及び「岐阜県介護福祉士等届出者研修助成事業実施要綱」に規定する研修に該当します。

対象者に該当し、支援を希望する場合は、上記要綱に規定する申請書を研修 WINC システムから出力し、9月14日(土)必着にて、郵送で提出ください。

（要押印のため、FAX 不可）

(2) マスク等、感染症対策を心掛けて下さい。

(3) 服装の指定はありませんが、研修中は節度ある服装を心がけるとともに、空調等による体感温度には個人差がありますので、上着等を持参ください。

(4) 今後の状況により、延期もしくは中止となる場合があります。また、暴風雨等の災害や不測の事態により、本研修の開催を延期する場合は、研修開始 3 時間前を目途に本会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※岐阜県社会福祉協議会 <https://www.winc.or.jp/>

11 申込み・問い合わせ先



社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター

（担当：田倉・高橋）

〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571

E-mail kenshu-center@winc.or.jp

岐阜県「社協マスコット
キャラクター」とともに

会場【大垣市情報工房】



【交通のご案内】

名阪近鉄バス株式会社

□大垣駅南口3番のりば「ソフトピアジャパンゆき」または「三城循環」で乗車
※なお「ソフトピアジャパンゆき」は、ソフトピアジャパンが終点となりますが、「三城循環」は情報工房前のバス停で停車します

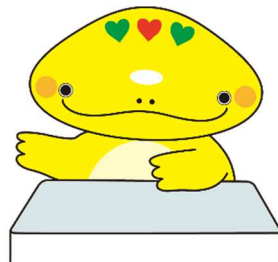
□岐阜羽島駅「大垣駅前、ソフトピアジャパン方面」で乗車

◇バス時刻案内

「名阪近鉄バス株式会社」ホームページより、「ソフトピア線」、「羽島線(はしません)」をご参照ください

スピーチロックは勉強すれば直せるのかなと思っていましたが、心理面や業務量、焦りなどから出てしまうこともあることが分かりました。相手の事を考えた声かけを意識したいです。

スピーチロックは誰にでも出来てしまう。自分で話す言葉の重みを学ぶことができた。またスピーチロックが起こってしまう要因や言い換えを行うことで回避できるという事を学ぶことができた。



(昨年度の受講者の声)

申込期間 8月15日(木)～9月14日(土)

令和6年度 虐待にならないスピーチロック回避研修
受講申込書

岐阜県社会福祉協議会事務局長 様

令和 6年 月 日

受講コース ※○をつける		会場受講		Zoom 受講	
日 程		10月18日(金)		10月25日(金)	
日 程	(ふりがな) 氏 名	()		性 別 ※○をつける	男 ・ 女
	年 代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上			
	役 職		職 種 ※○をつける	介護職・生活支援員・相談員・介護支援専門員・ 看護職・事務職・管理職・その他 ()	
	分 野 ※○をつける ※複数可	高齢者 ・ 障がい者(児) ・ 児童 ・ 社会福祉協議会 ・ その他 ()			
	経 験 年 数	(1) 福祉・介護の業務に従事している年月 (年 月) (2) 現在の勤務先での勤務年月 (年 月) ※令和6年9月末日現在で記入ください。			
所 属 先	法 人 名				
	施設・事業所名				
	所 在 地 等	〒 — TEL () — / FAX () —			
	担当者氏名				
研修助成制度の利用 ※利用する場合○をつける	・ 介護職員資質向上支援事業 ・ 介護福祉士等届出者研修助成事業 (初回利用 ・ 2回目以降利用) ※別途、申請書を9月14日(土)必着で郵送してください。				

※9月14日(土)必着で本会へ郵送またはFAXにて申込みください。

※用紙が足りない場合はコピーしてください。本会ホームページ内研修情報からも印刷できます。

【個人情報の取り扱いについて】

この申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

Web上で受講申し込みができる「岐阜県社協研修 WING システム」もぜひご利用ください。

【申込み先】 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター (担当: 田倉・高橋)
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内
TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp